

家庭と保育者が一緒に学ぶ講演会 アンケート集計結果

1 日時等

平成30年11月10日(土) 14:00~16:00

千葉市生涯学習センター(千葉市中央区弁天3丁目3番7号)

2 回答状況

申込数	参加者数	回答数			回答率
		保護者	保育者		
222	203	189	49	140	97.9%

※回答率は、参加者のうち、招待者10人を除いた193人で計算

<保護者>

1 在園先

在園先	人数
私立幼稚園	18
民間保育園	4
公立保育所	17
認定こども園	6
その他	4
未記入	0
計	49

2 講演会の内容は期待どおりでしたか

期待通りの内容であった	概ね期待通りの内容であった	少し期待と異なった内容であった	期待と大きく異なった内容であった	未回答	計
19	28	2	0	0	49

3 講演会の内容はわかりやすかったですか

大変わかりやすかった	わかりやすかった	少し難しかった	大変難しかった	どちらと見えない	未回答	計
29	18	2	0	0	0	49

4 講演会全体について

設問	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	未回答	計
小学校就学に向けた安心につながった	18	27	3	0	1	49
	36.7%	55.1%	6.1%	0.0%	2.0%	100.0%
幼児期の発達や幼児教育の大切さに対する理解が深まった	34	13	1	0	1	49
	69.4%	26.5%	2.0%	0.0%	2.0%	100.0%
幼児期と小学校以降の学びのつながりに対する理解が深まった	33	14	1	0	1	49
	67.3%	28.6%	2.0%	0.0%	2.0%	100.0%

<保育者>

1 勤務先及び役職について

勤務先	人数	人数		
		管理者	管理者以外	未回答
私立幼稚園(認定こども園)	11	10	1	0
民間保育園(認定こども園)	29	12	17	0
公立保育所(認定こども園)	96	11	85	0
市立小学校	3	2	1	0
その他	1	0	0	1
未回答	0	0	0	0
計	140	35	104	1

2 講演会の内容はわかりやすかったですか

大変わかりやすかった	わかりやすかった	少し難しかった	大変難しかった	どちらと見えない	未回答	計
85	55	0	0	0	0	140

3 講演会の内容は期待どおりでしたか

期待を上回る内容であった	概ね期待通りの内容であった	少し期待と異なった内容であった	期待と大きく異なった内容であった	未回答	計
45	94	0	0	1	140

4 講演会全体について

設問	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	未回答	計
幼児期の発達に対する理解が深まった	99	41	0	0	0	140
	70.7%	29.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
幼児期と小学校以降の学びのつながりに対する理解が深まった	108	32	0	0	0	140
	77.1%	22.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
幼保小連携・接続の意義や重要性に対する理解が深まった	105	33	2	0	0	140
	75.0%	23.6%	1.4%	0.0%	0.0%	100.0%
千葉市のアプローチカリキュラムの取組に対する理解が深まった	79	55	5	1	0	140
	56.4%	39.3%	3.6%	0.7%	0.0%	100.0%

【参考】記述式主な回答

<保護者>

○託児つきであればとても来やすい。子どものために親ができる学びが沢山あると思う。子どものためにも託児つきの無料の講演会・講座などをたくさん開いてほしい。

○幼児期の学びが小学校での意欲につながるがよく分かった。親としてこどもの意欲を引き出せるような関わりをしていないと思う。

○リーフレットがとても良いと思う。保護者としてはスタートカリキュラムについて知ることができて、安心できた。こうしたことを、就学時検診の時などに教えていただけるとよいのかなと思う。講師の先生のお話も、専門的かつ温かいものでとても良かった。

○改めて子どもとのコミュニケーションを大切にしたいと思った。

○今すぐ実践できる事が多くあり、長い目でみての成長を見守ろうと思った。

○保護者であり保育者でもあるので、家庭でも仕事でも生かせる情報がたくさんあった。声かけ1つで変わってくるので、子どもの好奇心を刺激できるように楽しみながら生活したいと思う。

○子どもがスムーズに小学校生活にすすめるように私も母として成長しなければならなかった。また、分かっているけどできていない自分を変えるためにも参加した。家でいっしょにいる時間を大切に、「聞くこと」「見ること」をたくさんしたいと思う。

○幼稚園から小学校へつながりを持った教育があることが知ることができて良かった。

○「今、聞いて」「今、見て」を大切にこれからも子育てをがんばろうと思った。

<保育者>

○保育士の立場で参加し、日頃の保育につながっていくことが沢山あり、とても勉強になった。もともと小学校の先生にも聞いてほしい内容であった。保護者の方が参加しているようだったので、家庭での過ごし方や、親としての関わりなどの話がより分かりやすくあると(保育で使われるような用語でないものや説明)、保護者の立場として、また参加したいと思えるかと感じた。

○幼児期にどのような活動、どのように接するか、それがその子の人生にどれだけ大切か改めて知り考えることができた。今日学んだことを所に持ち帰り、職員で共有していきたいと思う。

○日々保育所でやっている事が実際小学校でどうつながっているのか、具体的な姿としてよく理解できたのはよかった。

○子どもたちの学びの力をのばすための関わりについて深めていくことができた。実践し、小学校への期待や学びに向かう力を育てていけるようにしたい。

○講師の先生の話は、分かりやすく理解が深まった。また、先生の体験談も交えて下さっていたため、説得力があった。聞き手が、保護者、保育者等と様々であったのにそれぞれの立場の人を尊重してそれぞれに合った話し方をしていただいたので、とてもよかったと思う。

○小学校でのスタートカリキュラムの内容が具体的に分かって良かった。学びの形が小学校へ行くと変化すること、幼児期に大切にすべきことがわかり、今の子どもたちとの関わり方を考えていこうと思った。

○小学校に向けての教育という考え方ではなく、今これからの学びが、小学校に入ってから学び、生活につながっていくことを改めて理解することができた。経験から育つものを子ども達にたくさん残していきたい。

○幼児教育の大切さを改めて学ぶことができた。また、小学校でのスタートカリキュラムがどのように行われているのかなど、小学校側の取り組みについても知る事ができてよかった。

○改めてアプローチカリキュラムのことや、就学までに育ててほしい10の姿について学ぶことができた。小学校での取り組みについては、知る機会があまりなかったので勉強になった。今日の内容をこれからは活かしていきたい。

○”生きる力””主体性”など魅力的な言葉で大切なことですが、漠然とした表現でもあるが、大人の立場として子どもの育ちを支えるために、これらの大切なワードについて職場内でも具体的な共通認識を持つために話し合いをたくさんしたいと思う。そのために、今日の講演内容は、とても大人の学びになり、良い貴重な機会でお話はありがたい財産となった。小学校と幼児教育、保育施設との交流も形式だけではなく、内容も期間(回数)もより充実に柔軟になればよいと思う。

○小学校のアプローチカリキュラムやスタートカリキュラムについて知らず、幼児期の学びはどう活かされているのだろうと思っていたので知ることができてよかった。

○講師の先生の話聞くのは2回目だったが、よりわかりやすく保育を行う上でとても参考になった。また、一人の母親としても子どもとの向き合い方を改めて振り返る機会となった。

○リーフレットは、年長児保護者の懇談会なども活用していきたいと思う。

○小学校との連携をとりながら、アプローチカリキュラムの作成と保育の実践へとつなげたいと思う。今だからできること、その時期しかできない経験をとりにこぼさないよう、職場全体で共通理解して進めていきたいと感じた。

○今の小学校のこと、幼保からのつながりを知ることができたので、5才児だけではなく、幼児から”学び”がたくさんできるようにしたいと思った。